

6年 No.11		「英語劇をしよう」		(1/7)
ねらい		世界の様々な物語に興味をもつ		
主な言語材料		日本や世界のおとぎ話に出てくる語彙・表現（既習のものが中心）		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導 入	Greeting	あいさつをする。	挨拶の後、Rows and Columns を交え、天気や時候の確認、既習事項の確認をする。(T1,T2)	ジングル絵カード
	Warming up	アルファベットジングル ペンマンシップ	A～Z までのアルファベットジングルをする。(T2) ペンマンシップ教材を用いて、アルファベットの書き方について指導する。(T2)	
展 開	Today's goal	本時のめあてを知る。		デジタル教材、電子黒板
	いろいろな物語にふれよう			
	Activity	P.26 Let's Play	テキストの紙面の絵を見て知っているものを答えさせる。(T1) 紙面の絵を頼りに、どんな物語が載っているか発表させる。(T1,T2) その後、他にどんな物語を知っているか交流させる。	
		P.26 Let's Listen 物語を聞く。(1回目) 物語を聞く。(2回目)	「桃太郎」の英語版を、紙面を閉じた状態で既習内容を生かしながら聞き取らせる。大まかな筋を捉えるようにさせる。 2回目も紙面を閉じて聞き取らせ、良く聞こえたり、印象に残ったりした単語を意識して聞かせる。	
	Share	聞こえた単語を共有する。	聞き取ったり印象に残ったりした単語や表現を交流させる。	
Game	Key Phrase ゲーム			世界には様々な物語があることを理解している。(言・文)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童を2人組に分ける。</li> <li>・2人の真ん中に消しゴムを置き、桃太郎の物語の中から登場人物を決め、その登場人物以外のセリフを教師が行ったときにはリピートさせ、登場人物のセリフを言った時には消しゴムを取らせる。</li> <li>・設定する登場人物をいろいろ変えながら行う。</li> </ul>			
終 末	Summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1)	振り返りシート

6年 No.12		「英語劇をしよう」		(2/7)
ねらい		英語での「桃太郎」のお話を理解し、音読する		
主な言語材料		「Peach Boy」に出てくる語彙・表現		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導 入	Greeting	あいさつをする。	挨拶の後、Rows and Columns を交え、天気や時候の確認、既習事項の確認をする。(T1,T2)	ジングル絵カード
	Warming up	ペンマンシップ	ペンマンシップ教材を用いて、アルファベットの書き方について指導する。(T2)	
展 開	Today's goal	本時のめあてを知る。		デジタル教材、電子黒板 ワークシート  様子や要求を表したり尋ねたりする表現を理解している。(理・表)
	「Peach Boy」の音読をしよう			
	Activity1	物語を詳しく聞く。	ワークシートを使い、物語中に繰り返し出てきたり、重要だと思ったりしたセリフを書き取らせる。(カタカナでもよい) (T1)	
	Share	聞き取ったことの共有 (グループ)	小グループの中で、聞き取ったり書き取ったりした表現を共有させる。ワークシートやテキストを持ち、必要ならばメモさせるようにする。(T1)	
		聞き取ったことの共有 (全体)	クラス全員で、登場人物のセリフについて共有させる。そのセリフは誰が言ったのかも発表させる。	
	Activity2	物語の音読をする。(ペア)	聞き取って書き取ったものをもとに、テキストに沿ってペアで音読させる。本文に書かれているセリフに、自分たちで聞き取ったセリフを加えさせてもよいこととする。	
	Activity3	全体で音読をする。	児童1人1人に順に読ませる形で、全体で音読させる。テキストに載っていないセリフも加えてよいこととする。	
終 末	Summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1)	振り返りシート

6年 No.13		「英語劇をしよう」		(3/7)
ねらい		英語劇の練習をする		
主な言語材料		「Peach Boy」に出てくる語彙・表現		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導 入	Greeting	あいさつをする。	挨拶の後、Rows and Columns を交え、天気や時候の確認、既習事項の確認をする。(T1,T2)	
	Warming up	ペンマンシップ	ペンマンシップ教材を用いて、アルファベットの書き方について指導する。(T2)	
展 開	Today's goal	本時のめあてを知る。		デジタル教材、電子黒板          様子や要求を表したり尋ねたりする表現を理解している。(理・表)
	「Peach Boy」の劇の練習をしよう			
	Activity1	Scene1の確認をする。	物語の初めから仲間たちとの出会いまでを Scene1 とし、全員で表現の確認をさせる。	
	Share	ポイントの確認  3～4人グループに分かれ、セリフの確認をする。	劇で大事にしたいポイントを確認する。できるだけ児童からポイントを引き出せるようにする。 ・大きく、聞き取りやすい声・大きなジェスチャー・感情・ゆっくりと話すこと  児童を3～4人グループに分け、役割分担をさせる。その後前時までに書き取った表現も加えさせ、役割に沿って劇の練習をさせる。	
	Activity2	Scene1の劇の共有	グループごとに、全体の前で Scene1 の劇をさせる。見る側の児童には、確認したポイントについて、足された表現について意識しながら見させる。グループの発表後、上記の点について共有する。	
Activity3	グループに分かれ、再度練習する。	「share」で確認した事を生かして、再度グループで Scene1 の練習をさせる。		
終 末	Summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1)	振り返りシート

6年 No.14		「英語劇をしよう」		(4/7)
ねらい		英語劇の練習をする		
主な言語材料		「Peach Boy」に出てくる語彙・表現		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導 入	Greeting	あいさつをする。	挨拶の後、Rows and Columns を交え、天気や時候の確認、既習事項の確認をする。(T1,T2)	
	Warming up	ペンマンシップ	ペンマンシップ教材を用いて、アルファベットの書き方について指導する。(T2)	
展 開	Today's goal	本時のめあてを知る。		デジタル教材、電子黒板     様子や要求を表したり尋ねたりする表現を理解している。(理・表)
	「Peach Boy」の劇の練習をしよう			
	Activity1	Scene2の確認をする。	Scene1の終わりから最後までをScene2とし、全員で表現の確認をさせる。	
	Share1	ポイントの確認	劇で大事にしたいポイントを確認する。できるだけ児童からポイントを引き出せるようにする。 ・大きく、聞き取りやすい声・大きなジェスチャー・感情・ゆっくりと話すこと	
	Activity2	3～4人グループに分かれ、セリフの確認をする。	前時に分けたグループ内で役割に沿ってセリフの確認や劇の練習をさせる。	
	Activity2	Scene2の劇の共有	グループごとに、全体の前でScene2の劇をさせる。見る側の児童には、確認したポイントについて、足された表現について意識しながら見させる。	
Share2	劇の共有	グループの発表後、上記の点について共有する。		
Activity3	グループに分かれ、再度練習する。	「share」で確認した事を生かして、再度グループでScene2の練習をさせる。		
終 末	Summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1)	振り返りシート

6年 No.15		「英語劇をしよう」		(5/7)
ねらい		英語劇の練習をする		
主な言語材料		「Peach Boy」に出てくる語彙・表現		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導 入	Greeting	あいさつをする。	挨拶の後、Rows and Columns を交え、天気や時候の確認、既習事項の確認をする。(T1,T2)	
	Warming up	ペンマンシップ	ペンマンシップ教材を用いて、アルファベットの書き方について指導する。(T2)	
	Review (Chant)	表現の復習	チャンツのリズムに乗って主要な表現の復習をさせる。(T1)	
展 開	Today's goal	本時のめあてを知る。		デジタル教材、 電子黒板
	「Peach Boy」の劇の練習をしよう			
	Share1	全ての Scene の確認をする。  ポイントの確認	全ての Scene について振り返り、劇で大切にしたいポイント（評価基準）を確認する。できるだけ児童からポイントを引き出せるようにする。 相手によく伝わるように工夫すること：大きく、聞き取りやすい声・大きなジェスチャー・感情・ゆっくりと話すこと	
	Activity1	グループに分かれ、劇の練習をする。	前時に分けたグループ内で役割に沿ってセリフの確認や劇の練習をさせる。	
	Share2	練習している劇の共有	グループごとに、全体の前で劇をさせる。見る側の児童には、確認したポイントについて意識しながら見させる。 グループの発表後、上記の点について主に友だちの表現の仕方について共有する。	
Activity2	グループに分かれ、再度練習する。	「share」で確認した事を生かして、再度グループで劇の練習をさせる。	様子や要求を表したり尋ねたりする表現を理解している。(理・表)	
終 末	Summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1)	振り返りシート

6年 No.16		「英語劇をしよう」		(6/7)
ねらい		英語劇の練習をする		
主な言語材料		「Peach Boy」に出てくる語彙・表現		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導 入	Greeting	あいさつをする。	挨拶の後、Rows and Columns を交え、天気や時候の確認、既習事項の確認をする。(T1,T2)	
	Warming up	ペンマンシップ	ペンマンシップ教材を用いて、アルファベットの書き方について指導する。(T2)	
	Review (Chant)	表現の復習	チャンツのリズムに乗って主要な表現の復習をさせる。(T1)	
展 開	Today's goal	本時のめあてを知る。		デジタル教材、 電子黒板
	「Peach Boy」の劇の練習をしよう			
	Share1	全ての Scene の確認をする。  ポイントの確認	全ての Scene について振り返り、劇で大切にしたいポイント（評価基準）を確認する。できるだけ児童からポイントを引き出せるようにする。 相手によく伝わるように工夫すること：大きく、聞き取りやすい声・大きなジェスチャー・感情・ゆっくりと話すこと	
	Activity1	グループに分かれ、劇の練習をする。	前時に分けたグループ内で役割に沿ってセリフの確認や劇の練習をさせる。	
	Share2	練習している劇の共有	グループごとに、全体の前で劇をさせる。見る側の児童には、確認したポイントについて意識しながら見させる。 グループの発表後、上記の点について主に友だちの表現の仕方について共有する。	
Activity2	グループに分かれ、再度練習する。	「share」で確認した事を生かして、再度グループで劇の練習をさせる。	様子や要求を表したり尋ねたりする表現を理解している。(理・表)	
終 末	Summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1)	振り返りシート

6年 No.17		「英語劇をしよう」		(7/7)
ねらい		進んで英語を使い、物語の内容を伝えようとする		
主な言語材料		「Peach Boy」に出てくる語彙・表現		
時	学習過程	主な学習活動	指導上の留意点	準備物・評価
導 入	Greeting	あいさつをする。	挨拶の後、Rows and Columns を交え、天気や時候の確認、既習事項の確認をする。(T1,T2)	デジタル教材、 電子黒板
	Warming up	ペンマンシップ	ペンマンシップ教材を用いて、アルファベットの書き方について指導する。(T2)	
	Review (Chant)	表現の復習	チャンツのリズムに乗って主要な表現の復習をさせる。(T1)	
展 開	Today's goal	本時のめあてを知る。		劇に使う小道具など  相手意識をもってよく伝わるように工夫してまとまった話を伝えたり、聞いたりしている。(関)
	「Peach Boy」を英語で演じよう			
	Activity1	グループに分かれ、劇の練習をする。	前時に分けたグループ内で役割に沿ってセリフの確認や劇の練習をさせる。	
	Activity2	グループごとに英語劇に取り組む。 (1年生など、他学年を対象に劇を上演させてもよい)	グループごとに、劇をさせる。見る側の児童には、確認したポイントについて意識しながら見させる。	
Share	劇について振り返る。	お互いの劇について、観る側として感じたことや、演じる側としてのコメントを全員で共有させる。「上手に伝えるために」という視点のもと、自分たちの劇について振り返ることができるようにする。		
終 末	Summary	本時の振り返りをカードに記入する。	振り返りカードを配布し、本日のめあてに沿って記入するよう促す。(T1)	振り返りシート